

参加費無料

令和7年度逗子市社会教育講座

高井鴻山を通して

幕末日本を概観する

～^{ただまさ}蔦屋重三郎から小栗忠順へ～

今年話題の蔦屋重三郎に続く2027年歴史ドラマの主人公でもあり、横須賀製鉄所の設立に寄与した小栗忠順。

蔦屋の死後、葛飾北斎のパトロンとなった信州小布施の豪商、高井鴻山。

高井鴻山と小栗忠順は幕末に交流し、小栗は高井に株式会社設立を勧め、高井も小栗の近代化政策に関心を持った。この講座では幕末の日本を、小栗忠順と高井鴻山との関係を通して紐解いていく。



(右)小栗忠順 ※出典:国立国会図書館「近代日本人の肖像」より
(左)高井鴻山 ※三畠上龍作『高井鴻山肖像』より(Wikipedia パブリックドメイン)

日時 10月9日(木) 10:00～11:30

場所 市民交流センター2階 第2・3会議室

講師 塚越^{としゆき}俊志 (社会教育課職員 東洋大学非常勤講師)

定員 先着40人 持ち物 筆記用具

申込 9月10日(水)以降、①お名前②ご住所③連絡先を、電話・ファクス・Eメールで逗子市教育委員会社会教育課へ。

※社会教育課窓口でも受け付けます。(平日8:30～17:00)

※ファクス・Eメールで申し込んで3日以内に返信がない場合は問い合わせてください。

◎手話通訳、要約筆記をご希望の方は9月26日(金)までにお申込みください。

【お申込み・お問合せ】 逗子市教育委員会 社会教育課

電話 046-873-1111(内線523) ファクス 046-872-3115

Eメール syakaikyouiku@city.zushi.lg.jp ホームページはこちらの

二次元コードから→

